
中央大学大学院

総合政策研究科

出題意図・解答又は解答例

2026 年度入試

一般入試

外国人留学生入試

社会人特別入試

行 動 す る 知 性 。



総合政策研究科 博士前期課程・博士後期課程

「問題」の目次において○印のある科目について掲載しています。

研究科	専攻	課程	科目名	入試方式	ページ
総合政策	総合政策	博士前期	小論文	一般入学試験（秋季）	1
総合政策	総合政策	博士前期	小論文	外国人留学生試験（秋季）	
総合政策	総合政策	博士前期	小論文	一般入学試験（春季）	2
総合政策	総合政策	博士前期	小論文	社会人特別入学試験	
総合政策	総合政策	博士前期	小論文	外国人留学生試験（春季）	

「解答または解答例」 ・ 「出題の意図」

年度	2 0 2 6 年度		
研究科	総合政策研究科	秋季	
課程	博士前期課程		
専攻	総合政策専攻		
入試方式	一般入試・外国人留学生入試		
試験科目	小論文		
出題の意図	総合政策学研究科では、現代社会における政策に関する理論および諸現象にかかわる高度な教育研究を行うことにより、「政策分析能力に優れ、異文化を理解できる人材」を養成することを目的としている。 問Ⅰ 本研究科の受験生の専門的背景が多様であるため、学術研究に基づき現在進行形の世界的な政治的な潮流を説明する文章を用いて以下の能力を問うことにした。問1と問2は文章から得られる情報だけに基づいて文中の語句を簡潔に説明するものであり、読解力と記述力を問うことを目的とした。問3は世界的な潮流を生み出す原因を本文中から読み取り、過不足なく説明できるかどうかを問うている。問3は受験者が読解力、論理的展開能力、記述力を十分に備えているかどうかを総合的に判断することを目的としている。		
解答または解答例	著作物の権利処理の問題により公表できない。		
出題の意図	問Ⅱ 本試験問題は、本研究科での学修に不可欠であり、最終的には修士論文や学術論文を執筆するために求められる能力の水準を総合的に評価することを目的としている。具体的には、以下の二点を主な意図として出題している。 第一に、学術的な内容や構成をもつ文献を的確に読み取り、理解するための読解力が十分に備わっているかを確認すること。 第二に、文献内容を踏まえたうえで、自らの考察や意見を論理的に記述・表現できるかを評価することである。 なお、出題に用いた文献は、本研究科の主分野である文化研究において基礎的な概念・用語を扱うものであり、これを通じて、学術的議論の理解とその上での論理的表現力を評価できるよう配慮した。		
解答または解答例	著作物の権利処理の問題により公表できない。		

「解答または解答例」 ・ 「出題の意図」

年度	2 0 2 6 年度
研究科	総合政策研究科
課程	博士前期課程
専攻	総合政策専攻
入試方式	一般入試・社会人特別・外国人留学生入試
試験科目	小論文
出題の意図	総合政策学研究科では、現代社会における政策に関する理論および諸現象にかかわる高度な教育研究を行うことにより、「政策分析能力に優れ、異文化を理解できる人材」を養成することを目的としている。 問Ⅰ この問は、テクノロジー規制において、いかなる基本的価値を重視すべきかを考察し、本文中のキーワードを適切に踏まえながら論理的に論述できるかを問うことを目的とした出題である。
解答または解答例	著作物の権利処理の問題により公表できない。
出題の意図	問Ⅱ 本問題の出題意図は、受験生の理解能力と表現能力を把握することにある。具体的には、一知識人が戦争協力を内省した評論を通して、そこに記された、具体的内容や、それらを的確に読みとり把握、整理し表現できるかどうか、を設問としている。これらについては、受験生の理解能力と表現能力や文章読解・運用能力を把握する意味もある。
解答または解答例	著作物の権利処理の問題により公表できない。